

岳陽中学校 ← 広見小学校 ← 丘小学校



【校章によせて】
富岳の如く 雄大な
身体に強い意志をもち
駿河の海の 深淵な
広き心を胸に秘め
未来の日本を築く子に
広見の子等にたくす夢

【目指す子供の姿】

- ◎よい悪いの判断のもとに本気で物事に打ち込み、最後まであきらめない主体的な姿
- ◎自分のためだけではなく、人を思って尽くし、励まし合い、認め合い、支え合う姿

小中一貫教育目標
一生懸命 がんばる

重点目標: やってみよう やいぬこう

学校経営目標

仲間とともに「最後までやりぬく子供」を育む学校

- 主体的に聴き、考え、仲間とともに学びを深める授業づくり
- お互いを思いやり、励まし合い、協働し合う仲間づくり
- 自らを高め、仲間とともに高め合う集団
- 家庭・地域とともに、諦めず挑戦する子供を支える教職員集団

「生きる力」

- 社会に開かれた教育課程
- カリキュラム・マネジメント
- 主体的・対話的で深い学び

「有徳の人」の育成

～誰一人取り残さない教育の実現～

明日を拓く 輝く
「ふじの人」づくり
一緒に学ぶ 一生学ぶ

Plan

豊かな心(徳)

- ア豊かな心を育む道徳教育の充実
重点項目「希望と勇気」「努力と強い意志」「親切・思いやり」
- イお互いを思いやり、協働し合う仲間づくりの推進
◇当たり前のことを当たり前に行える生活習慣の確立
- ・学校内外における挨拶の励行
 - ・よい悪いの判断(授業・生活)
- ◇温かな人間関係づくり
- ・「ほかほか」言葉の定着。「さん」を付けて名前を呼ぶ。
- ◇子供の心に寄り添う取組
- ・教職員が子供一人一人を大切に(高い人権感覚)
 - ・小さなことでもチームで指導・支援
- ウ人とつながる特別活動の充実
- ・児童会活動、学級活動、委員会活動における企画・運営力の育成、主体的なたてわり活動
 - ・SDGsを意識した委員会活動
- エ最後までやりぬく子供の育成
- ・教職員による短期スパンでの評価とフィードバック
 - ・子供の活動に対する「見届け」「励まし」「伴走」
- 学校では、楽しく生活ができている。95%
- 学校では、安心して生活している。95%
- 「おはよう」「さようなら」「ありがとう」などのあいさつができている。96%
- 友達と協力して生活している。96%
- ほかほか言葉で話している。92%
- 目標をもって最後まで諦めず努力している。95%
- よい悪いの判断ができている。92%
- 進んで友達を助けたり、励ましたいしている。96%

確かな学力(知)

研修テーマ

情報活用能力を発揮し、
学びを深める子の育成

～「集めて つなげて 考える」

追究したい問いを創り出す授業を通して～

- ア情報活用能力を発揮し、学びを深める子の育成
- ◇子供中心の授業
- 「学び手の視点・追究したい問いを創り出す授業」
「学びの実感を積み重ねる」
- ☆授業づくりは学級づくり 学級づくりは学校づくり
- ・「指導と評価の一体化」
 - ・形成的評価によるフィードバック及び授業改善
 - ・具体的な子供の学ぶ姿から研修を深める
 - ・子供の姿から学び、子供の姿で語る
- ◇基本的な学習習慣の確立
- ・家庭学習の習慣化 ・基礎基本の定着(スキルタイムの活用)
 - ・読書指導の推進、語彙力の強化
- ◇情報活用能力の発揮
- ・情報収集・情報の整理・比較する力・発信・伝達・保存共有する力・情報手段の適切な操作の習得・情報モラル・情報セキュリティ力・情報活用力・プログラミング的思考力・タイピング力の育成、ICTの効果的活用)
 - ・課題を設定する力の強化、学校図書館の活用(学校司書との連携)
- イ教科担任制(教科分担任)の実施
- ウ個に寄り添った特別支援教育の充実
- ・ユニバーサルデザインの視点、特別支援学級との交流学習
- 学校で学ぶことが楽しい。95%
- 自分の意見や思いを友達や周りの人に伝えている。86%
- 家庭学習や自主勉強に取り組んでいる。90%
- 自分から進んで読書をしている。85%
- 授業を理解している。95%
- 全国学力・学習状況調査、児童質問紙の回答結果
- 情報活用能力測定 タイピングの速さ・正確さ調査結果

Do

健やかな体(体)

- ア運動が習慣化する指導・支援の工夫
- ・運動を継続する意欲をもたせる体育科授業の工夫
 - ・目標を立てた全校運動の実施(朝の運動タイム、持久走等)
 - ・体力アップコンテスト参加による練習の積み重ね
- イ基本的な健康習慣の確立
- ◇健康に関する指導の充実(水泳、持久走等の健康チェックカード)
- ◇養護教諭による保健指導(授業等)の実施
- ・「早寝、早起き、朝ごはん」の励行
 - ・保健日より、保健委員会活動等による啓発
 - ・健康な生活を送るための清掃指導(黙動清掃)
 - ・LGBTQの理解と尊重
- ◇食育に関する指導の充実
- ・栄養教諭による食育(授業等)の実施
 - ・給食日より、給食委員会活動等による啓発
- ウ命を守る安全教育の充実
- ・交通安全教室(1,4年)、交通安全リーダーと語る会(6年)の実施
 - ・防犯教室、不審者訓練等の実施
 - ・避難訓練(地震、火災、抜き打ち)、引き渡し訓練の実施
 - ・危機管理意識をもった安全点検(月1回)の確実な実施と速やかな対処
- 自分の目当てに向かって運動をがんばっている。90%
- 手洗い、早寝、早起き、朝ごはんなどの健康づくりを意識して生活している。90%
- 自分の命は自分で守っている。100%
- 苦手な食べ物でも、少しは食べるようにしている。95%
- 黙って一生懸命掃除をしている。93%

Action

コミュニティスクールの推進

小中一貫教育

Check

【地域とともにある学校】

- 家庭との連携
 - ・学習公開、個人面談
 - ・家庭学習の習慣化
 - ・各種たよりの発行
 - ・メール配信の活用
 - ・PTA役員との連携
- CS ボランティアとの連携
 - ・図書館ボランティア
 - ・学習支援ボランティア
 - ・見守り隊(登下校)
- 地域との連携
 - ・学校運営協議会の開催(年4回)
 - ・地域行事との連携、幼保中との連携
 - ・キャリア教育の協働
 - ・「ひろみっこ」、CS だよりの発行
 - ・HPやメール配信の活用
- 読み聞かせ
- クラブ活動
- 奉仕作業等、環境整備

【たての接続を意識した教育活動の展開・目指す子供像の共有】

- ◇前期(小1～小4)中期(小5～中1)後期(中2～中3)で付けた力を明確にした各教科・領域9年間カリキュラムに基づいた指導
- ◇小中9年間の系統性をもたせた教育ビジョン
- ◇グランドデザインの統一による系統性のある指導
- ◇9年間における目指す子供像の共有と実践
- ◇学校評価アンケート項目の共有
 - ICTの効果的活用の情報共有
 - 3校授業公開の実施
 - キャリアパスポートを活用した記録
- ◇児童会・生徒会交流

安心・安全な学校

- 施設設備等の管理
 - ・遊具、運動場の点検
 - ・教室、廊下等の点検
 - ・器具、道具の管理
 - ・プールの管理、点検

○緊急時の対応

- ・いじめ防止、校内事故対応マニュアルによる対応
- ・避難訓練の実施
- ・不審者対応訓練の実施

○信用・信頼の構築

- ・コンプライアンスの徹底
- ・高い人権感覚、倫理観の涵養
- ・学校評価アンケートの実施

○安全指導

- ・登下校の指導
- ・校内生活の指導
- ・ルールの徹底

○情報の共有

- ・アレルギー等の身体的配慮事項の情報共有
- ・連絡体制の整備